

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和元年 5月 15日

北信地域振興局

提出区分	実績					
整理番号	1	課題区分	C			
実施機関	下高井農林高等学校			担当課	所属 下高井農林高校	
事業名	子育ての支援と子ども・若者の郷土愛の醸成			電話	0269-82-3115	
				E-mail	nourin-hs@pref.nagano.lg.jp	
事業概要	目的 (目指す姿)	地域の伝統食である「火口そば」の栽培からそば打ちまでを実践し、食文化の普及と技術を継承する。また、森林や木を身近なものとして触れ、森林の大切さを多くの人々に知っていただくための啓発を行うとともに、活動を通じ郷土愛の醸成をめざす。				
	現状と課題	<p><名水火口そばの普及等></p> <ul style="list-style-type: none">・3年前より「そば班」による活動を開始。木島平そば打ち研究会から、オヤマボクチの栽培方法、そば打ちの技術指導等についてアドバイスをいただき、文化祭や地域のそば祭りでの振る舞い、全国高校生そば打ち選手権大会に出場するなど取り組んでいる。・地域の伝統食である「火口そば」等の食文化を広く情報発信する場を得ていくことが課題。 <p><木育を兼ねた箸作り></p> <ul style="list-style-type: none">・森林資源である人工林の伐期を迎えており、豊富な森林資源の有効活用が期待される中、木の良さや木の香りなど木の文化が忘れられている傾向。・学校の演習林や地元工務店の協力のもと、スギ材を活用した箸作り体験講座の開設、地域の各種イベントでの体験講座の開催に取り組んでいるが、更に発信していくことが必要。				
	内容 (変更後の内容)	<p><名水火口そばの普及等></p> <ul style="list-style-type: none">・そば打ち段位取得者により、管内の大規模イベントにおいて、そば打ちの披露と振る舞いを行う。 <p><木育を兼ねた箸作り></p> <ul style="list-style-type: none">・木島平村の特産であるスギ材を活用して、地域の小中学生や一般の方を対象とした箸作りの体験講座を通して、一膳の箸から森林の役割や大切さを知っていただく啓発活動を行う。				
	事業期間	H30.4		～	H31.1	
	成果目標 (成果指標)	北竜湖クラフトフェア（飯山市北竜湖、10/6～7）への出店及び体験講座の開催				
事業費等	(単位:円)					
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考		
	名水火口そばの普及と伝承をめざした研究と食文化の発信	・そば打ちの技術指導 ・練習・イベント用のそば粉購入等	80,800			
	木育を兼ねた箸作り地域連携事業	・体験講座での部材の購入、損害保険料等	16,330			
	合計		97,130			
事業実績・成果	事業実績	事業の成果	評価			
	<p><名水火口そばの普及等></p> <ul style="list-style-type: none">・北竜湖クラフトフェア（10/6～7）に、そば班及び森林活用コースの生徒が参加。・そば班では、そば打ちの披露とともに試食(250食)の振る舞い、販売(110パック)を行った。 <p><木育を兼ねた箸作り></p> <ul style="list-style-type: none">・森林活用コースでは、主に子どもを中心に約100名の参加者に対して箸作り体験講座を実施した。	<ul style="list-style-type: none">・認知度の高まり等から、地元小学校との交流や蕎麦打ち体験の講師を依頼されるようになった。・メディアに取り上げられ、高校生の活動を通じた地域の食文化等の発信に寄与した。	<p><input type="radio"/> 期待以上</p> <p><input checked="" type="radio"/> 期待どおり</p> <p><input type="radio"/> やや下回る</p> <p><input type="radio"/> 期待以下</p>			
今後の方向性	・そばの魅力の効果的な情報発信及び商品化について検討していく。 ・箸など木材製品の製作過程の体験を通して、環境等の啓発活動を行っていく。					